

秋の叙勲・褒章

晴れの受章、おめでとうございます

昭和54年に生産動態統計調査員に任命されて以来31年間、毎月の調査活動を継続。国勢調査や農林業センサスなどでも適切な調査の遂行に尽力されました。また、市食生活改善推進員も務め、表彰されるなど、地域福祉の発展にも貢献。叙勲は受章の実感が湧かない」と驚きを語っていました。



瑞宝単光章
【統計調査功労】

小原 崇 さん
(和賀町横川目・81歳)

昭和49年に児童指導員として社会福祉法人光林会に勤務。岩手県障害者地域生活支援事業連絡協議会初代会長、ルンビニー学園(花巻市)園長を歴任し、現在、地域生活支援センターしおん所長。36年間、地域福祉の充実に尽力しました。「受章は、多くの皆さんの協力のおかげです」と感謝していました。



瑞宝双光章
【児童福祉功労】
松岡 静久 さん
(北鬼柳・60歳)

昭和47年に岩手県農林業統計調査に携わって以来37年間、工業統計調査、国勢調査、農林業センサス、商業統計など各種統計調査員を務め、延べ1115回にわたり統計調査活動に携わりました。「調査員は相手に信頼されるのが一番大事。受章は思ってもみなかった」と話していました。



藍綬褒章
【統計調査】

佐藤 安友 さん
(和賀町煤孫・64歳)

昭和18年に消防団に入団。50年からは市消防団第6分団の副分団長を務め、退団するまで38年間、火災や災害の未然防止に尽力し、立花市内の防火用水整備に努めました。「まさか自分が受章するとは思わなかった。今までやってきたことに評価いただいた。周囲の皆さんのおかげです」と感謝していました。



瑞宝単光章
【消防功労】
菅原 亨 さん
(立花・84歳)

昭和48年に聴覚障がい者と健聴者のふれあいの場をつくろうと結成して以来37年間、聴覚障がい者と一緒活動し、聴覚障がい者の福祉向上と社会参加の促進を促す活動を行っています。高橋みどり会長は「ほかの福祉関係団体などや地域の皆さんの援助・協力があって今まで続けてこられた」と感謝していました。



緑綬褒章

【社会奉仕活動】

北上手話サークル 虹の会

市の動き

2社と企業立地協定を調印

ハイナジー(株)(本社相去町、田村達朗代表取締役社長)の北上南部工業団地への立地が決まり、9日、本庁舎で企業立地協定調印式が行われました。

同社は両面受光太陽電池セルの開発・製造・販売業。早期に事業を立ち上げ、12月からの操業を開始する予定です。

◇
イーエヌ大塚製薬(株)(本社花巻市、石垣孝樹代表取締役社長)の北上南部工業団地への立地が決まり、10日、本庁舎で企業立地協定調印式が行われました。

同社は経腸栄養剤、医療食開発・製造・販売業。これまでに花巻工場で製造を行って



握手を交わす田村代表取締役社長(右から2番目)、伊藤市長ら



握手を交わす石垣代表取締役社長(右から2番目)、伊藤市長ら

ましたが、新工場で増産体制を確立します。23年7月からの操業を開始する予定です。

新規採用プラス1運 動を実施

厳しい雇用情勢を受け、市と北上公共職業安定所(本田祐司所長)、県南広域振興局(藤尾善一局長)は17日、北上工業クラブ(谷村久興会長)と北上商工会議所(中村好雄会頭)に新規学卒者の採用枠確保・拡大を要請しました。

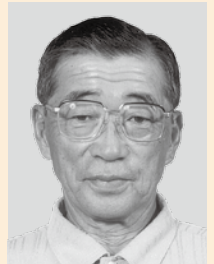
これは、10月末現在の北上管内高校生の管内就職内定率が6割程度の状況にあることを受けての取り組み。地元への就職を希望している生徒が一人でも多く、就職できるようにするためのものです。

北上市技能功労者

産業の発展に大きく貢献

22年度北上市技能功労者表彰に、5人の皆さんが選ばれました。優れた技能をもって市の産業の発展に功労のあった技能者を表彰するもので今回で8回目。卓越技能功労賞は45歳以上で15年以上の実務経験者、青年卓越技能功労賞は25歳以上45歳未満で3年以上の実務経験者が対象となっています。

卓越技能功労賞



小原 昭男さん (70歳・黒岩)

【建築大工】

建築大工として50年以上従事し、現在も第一線で活躍。地元黒岩地区のシンボルである親水公園のお滝さん水車を50年ぶりに復元し、地域おこしに多大な貢献をしています。在来工法の伝承と技術の指導など後継者育成にも強い熱意を持っています。

卓越技能功労賞



鈴木 久明さん (56歳・花園町)

【理容師】

理容競技会の各大会で、優勝するなど輝かしい実績を持っています。指導者としても技能五輪全国優勝者を輩出。また、地域の高校での出前授業や知的障害者更生施設での理容ボランティアなど理容技術の普及と地域貢献に積極的に取り組んでいます。

卓越技能功労賞



伊藤 一男さん (62歳・和賀町岩崎)

【建具】

45年以上建具作成に携わっています。「森の国工房北上」ブランドを立ち上げ、県産間伐材を使用したミニハウスなどを製作し森林保全に協力。ものづくりの楽しさを広めているほか、敷地内を地元作家発表の場に提供するなど地域貢献にも尽力しています。

青年卓越技能功労賞



高橋 健一さん (38歳・和賀町煤孫)

【建設大工】

さしがねを使った伝統的な建築方法を会得し、一般住宅建築で活躍しています。北上高等職業訓練校で木造建築科の指導員を務め、数多くの入賞者を輩出。自身も県技能競技大会技能作品評価会で、その技術と指導力を大いに発揮し県知事賞を受けました。

青年卓越技能功労賞



高橋 克法さん (41歳・下江釣子)

【調理師】

北上調理師会で地域名産開発部副部長、北上商工会議所青年部では理事を務め、北上コロッケなど地域名産の開発と普及に積極的に取り組んでいる。県調理師会の講師認定を受け、料理講習会、福祉施設への慰問などにも積極的に参加しています。